

DANBRED



ダンブレッド総代理店 | (株) シムコ | 東京都江東区亀戸2-35-13 | Tel +81 (0)3 5626 2311

DanBred P/S

| 本社 • Borupvang 5D • DK-2750 Ballerup |
| 支社 • Drejervej 7 • DK-6600 Vejen | 電話 +45 38 41 01 41 |
danbred.com

純粋種集団

DanBredランドレース

ダンブレッド交配システムにおいて、DanBredランドレースは雌系品種の1つです。

DanBred ランドレースは、高い繁殖能力と良好な母性能力を持ち、強健な子豚を多く生産することが知られています。また、DanBred ランドレースは赤肉割合が高く、強健です。

そのため、DanBred ランドレースは、肉豚生産に理想的なDanBred ハイブリッドを生産するための品種として使用されます。

DanBred ランドレースは、20世紀初頭以降、英国市場向けベーコンの生産用に特化して育種されたデンマークランドレースに由来しています。DanBred ランドレースは、デンマークの育種プログラムによる成果であり、1970年代初頭以降、最先端の手法と技術を基にした専門家のみで構成されたグループがセットアップした、DG、FCR、長命性、繁殖性、および肉質に焦点を当ててきました。



30年間の沿革

直接検定の結果

DanBredの雄の直接検定農場(Bøgildgård)では、未来のAI雄候補豚の飼料効率の試験が30年以上にわたり行われています。最高の飼料効率とインデックスを備えている最高の能力を持つ雄豚がAIステーションに送られ、未来の肉豚の親になります。

DanBredの育種個体の約100,000頭の能力検定を行い、2019年以降、25%以上の雄豚を直接検定農場で検定しています。検定を行う個体数の増加により、今後数年間で飼料効率の遺伝的改良が10%進むと予想されています。

	直接検定農場における雄の平均値		中核農場における雄の平均値		中核農場における雌の平均値	
	ランドレース	ヨークシャー	ランドレース	ヨークシャー	ランドレース	ヨークシャー
30kgからと畜時までのDG(g/日)	1128	1117	1144	1137	1090	1098
生時から30kgのDG(g/日)	-	-	382	359	383	362
30kgからと畜時までの飼料要求率(kg試料/kg増体量)	1.96	1.93	-	-	-	-
赤肉割合	65.0	63.2	64.52	62.81	64.77	62.56
歩留まり	26.19	25.89	-	-	-	-
背脂肪厚(mm)	5.6	6.2	6.3	7.0	6.0	7.4
測定時体重(kg)	100.7	101.0	100.8	100.2	100.6	100.0

純粋種集団

DanBredヨークシャー

ダンブレッド交雑システムにおいて、DanBredヨークシャーはもう一つの雌系品種です。

DanBredヨークシャーは母性能力が優れ、斉一性が高い活力のある子豚を多数産みます。さらに、DGとFCRが良く、肉質も優れているため、この品種は豚肉生産にとって非常に効率的です。

その結果、DanBredヨークシャーは、雌系として最適な交雑種であるDanBredハイブリッド(F1)生産において使用されます。

DanBredヨークシャーはイングランドが起源で、1970年代初頭以降デンマークの育種改良プログラムの一役を担っています。



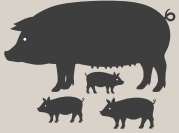
高い繁殖能力を持つハイブリッド

DanBredハイブリッド

最適な肉豚生産用として最も高繁殖力に富んだハイブリッド。

DanBredハイブリッドは、DanBredランドレースとDanBredヨークシャーのF1で、最適な雌系です。最も良い形質を組み合わせることにより生産効率を高めています。

DanBredハイブリッドは温和で、母性能力も優れており、長命性も備えています。この品種は超多産系で、活力のある沢山の子豚を産み、生まれた子豚の成長および飼料効率が優れ、高い収益性と安定的な生産を可能にします。



母性能力に優れ、
温和です



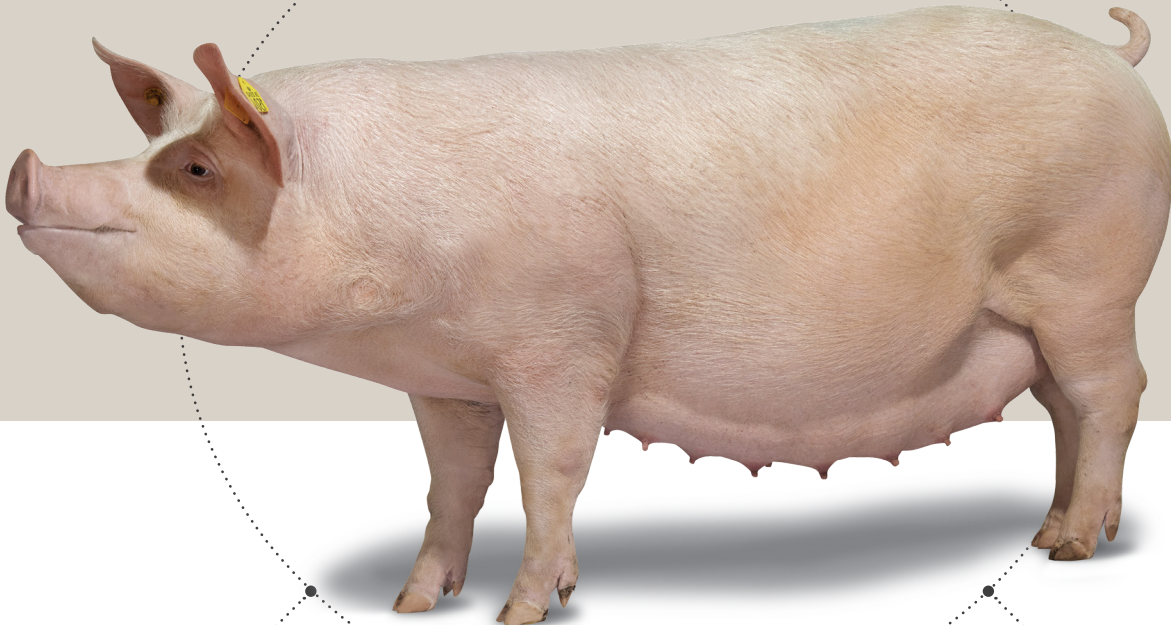
哺育能力に優
れ、沢山の子
豚を産みます



成長と飼料効率に
優れた子豚を産み
ます



持続可能な肉豚生
産に貢献していま
す



価値ある”強健な
子豚を沢山産いま
す

生存率が高い豚を
大量生産します



管理

ポテンシャルを発揮するためには

DanBredハイブリッドは、**遺伝的に並外れた繁殖能力をもっています。理想的な環境で、飼養管理に集中することで、生産結果と利益の両方で、明確な違いをもたらします。**

分娩において、洗浄、環境整備、作業確認リストを作成し、日常の管理作業を適切に行うことが重要です。分娩時の管理とは、正しい給餌プログラム、観察、必要に応じた看護です。

DanBredハイブリッドのような超多産系母豚の管理を成功させるには、特に新生子豚を注意深く管理することが重要です。すなわち、初乳をすばやく飲ませること、そして子豚を暖かく、乾燥した状態に保つことが大切です。分割授乳のような他の手法も、子豚の初期段階での健康と成長を助けます。

数多くの子豚を育てるために授乳中の管理と給餌に注意を払うことは、子豚の急速な成長を支えるだけでなく、生涯生産性を改善します。そのため、離乳頭数を増やすためには、泌乳量を増やす給餌プログラムを設定する必要があります。

最後に、効率的で良好な離乳を実現するには、母豚と子豚の両方にある可能性を把握して、現実的な離乳時体重の目標を設定することが重要です。

ダンブレッド 農場内ソリューションでの推奨事項：

- 戦略的アプローチを採用して基本を押さえる
- スキルを必要とする作業に熟練作業者を集中させる
- 養豚場管理に焦点を当てている最新のKPI (重要経営指標) を使用する

持続可能性

バランスの取れた持続可能なグローバルな育種改良

より少ない資源でより多くを生産するための遺伝改良量の達成を目指すことは、将来的に持続可能なより多くの肉豚生産量を達成する上で極めて重要です、この目標への寄与は、バランスの取れた育種プログラム、そしてそれによって得られるDanBred ハイブリッドに関する基本的な前提となります。

遺伝的な選抜は、安定的改良に不可欠なツールです。この理由として、第一に、ダンブレッドの育種プログラムにおける重要な育種目標は、より少ない資源でより多くを生産することであり、第二に、遺伝的改良は蓄積されほぼ恒久的であるためです。飼料要求率、発育、産子数、および生存性を目的とした遺伝的な選抜はすべて、飼料消費や排泄物の削減につながり、その結果、窒素やリンなどの栄養素だけではなく、メタンやCO2などの温室効果ガスの排出削減につながります。

飼料要求率が改善されると、個々の豚によると畜までの飼料消費量が少なくなります。その結果、より少ない飼料で同じ量の豚肉生産、あるいは同じ飼料の量でより多くの豚肉生産が可能になります。発育を目的とした遺伝的選抜は、飼料要求率の遺伝的選抜と同じ利益をもたらします。と畜までの時間を短縮することで、維持に必要な飼料消費量も結果として削減できます。実際、肉豚における現在の発育割合を考慮すると、飼料要求率0.1kg改善されると、肉豚あたり7.5kgの飼料が削減されると推定されます。これにより、豚1頭あたり約4kgのCO2排出量が削減されると予想されます。

産子数が増加すると、同数の子豚を生産する上で必要な母豚数が減ります。これにより、母豚に必要な飼料が減り、飼料要求率と発育に関して説明した効果と同様の効果が得られます。その他の利点として、糞尿の相対量も減少し、それにより、養豚場からの排出量が減少し、水質の過栄養化、および糞尿の輸送に使用されるCO2排出量が減少します。生存率に対する遺伝的選抜についても、同数の子豚を生産するために必要な母豚数が減り、飼料の無駄も減少するため、同様の利点につながります。つまり、豚の生時からと畜までの分を配送するために必要な飼料の総量が削減されます。

これらはすべて、ダンブレッドが安定的な経営のために間接的に選抜している方法の事例であり、DanBred ハイブリッドの効率と生産性は、ダンブレッド育種プログラムが成功しているという明らかな証拠です。

実績

ベンチマークKPI (重要経営指標)

突出した生産性を実現できる国は、デンマークのような伝統的に高能力な国だけではありません。各国の生産施設では、従業員のトレーニングや重点KPIの採用にますます投資しています。

この表では、DanBred ハイブリッドを使用している生産施設のベンチマークの重要業績評価指標を示しています。この数字は、デンマーク内外ですばらしい結果が得られていることを明らかにしています。

	生存頭数	死産頭数	離乳頭数 /腹	離乳前 事故率	離乳 頭数 /母豚/年	離乳時体重
デンマーク	16.9	1.8	14.6	13.6	33.3	6.5
デンマーク上位25%	17.7	1.8	15.6	11.8	36.0	6.2
フランス	17.5	1.5	14.8	15.6	36.2	-
オランダ	16.6	1.7	14.2	14.5	33.4	-
ベルギー	16.1	2.0	14.1	13.0	33.7	-
中国 (クライアント 平均)	15.0	1.3	14.0	6.6	31.4	6.7
中国 (トップクライ アント)	15.8	1.4	14.8	6.1	33.2	6.8
スペイン	16.3	1.6	13.9	14.7	32.7	-



収益性

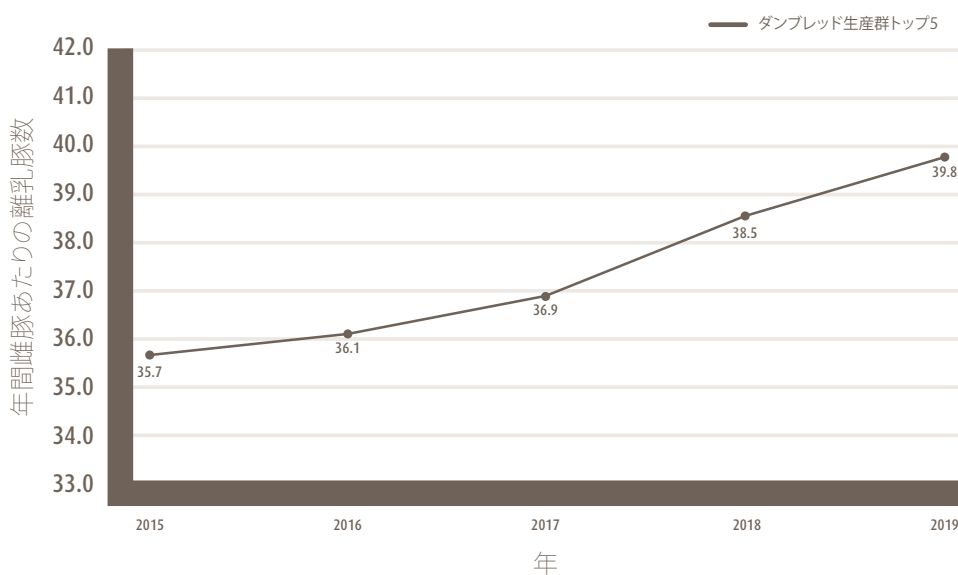
利益幅の向上

DanBredは、利益を継続的に上げる経営を支援するサービスソリューションと、効率性と生産性の向上につながる育種目標で事業収益性の向上を目指しています。

コストと収益は変化します。コストは主に、生産に必要な投入量に関連していますが、利益は生産高と密接に関連しているため、世界の養豚事業全体を通じて、生産者はさまざまな生産指標とデータを使用して、投入量と生産高の両方を監視しています。数字の多くはリアルタイムデータとして利用できるため、収益性を計算する際には、週次ではないにしても、月次で分析できます。

費用に関する1つの事例として、飼料摂取量などの消費型データがあります。これは収益性の高い生産を行うには、経済的に影響を与える要因となるからです。生産者は利益を監視する上で、母豚あたりの離乳豚に焦点を当てています。この数字は養豚場の生産高を表しているため、リアルタイムで利益を測定する方法として見られています。

DanBred ハイブリッドは、飼料要求率、産子数、およびその他生産性指標に関して優れた実績があり、生産にDanBred ハイブリッドを使用すると、コストと収益との差異を最大にすることで利益が増加します。下記のグラフでは、2019年のダンブレッド生産農場における年間一母豚あたりの離乳豚数のトップ5の結果を示しており、年間39.8頭の離乳豚数でした。DanBred ハイブリッドの生産性およびその結果生じる利益を明確に示しています。





知識

適切なツールが常に身近にあります

DanBred ハイブリッドの遺伝的能力を発揮するには、従業員が最新の技術と知識を持つことが重要です。ダンブレッドではこのために、ダンブレッドマニュアルおよびダンブレッドナレッジハブ(情報の拠点)を整備しました。

ダンブレッドマニュアルでは、図、写真を使って、ユーザーが正しい定型作業と戦略を設定できるように手助けすることで、生産の方法を説明しています。ダンブレッドマニュアルは現在、7か国語翻訳されており、世界36か国以上で積極的に活用されています。

ダンブレッドナレッジハブは、オンラインの情報提供拠点で、ダンブレッドに関して簡単にアクセスできる文献、有益なビデオ、生産関連の幅広いトピックに関するステップバイステップのガイドといった形式で、専門家のアドバイスや知識を見つけることができます。そのため、ナレッジハブを使用すると、生産に直接適用できる実用的な知識を簡単に入手できます。

したがって、養豚生産者は畜舎でDanBred ハイブリッドを活用する場合、DanBredが持つ膨大な情報提供拠点を利用することは、世界基準の結果を達成し、遺伝的能力を発揮するための最適な前提条件となります。

ダンブレッドナレッジハブ
アクセス先

[danbred-nowledge.com](https://www.danbred-nowledge.com)

(株) シムコ

<https://www.cimco.co.jp/>

ダンブレッドマニュアル
アクセス先

[danbred-manual.com](https://www.danbred-manual.com)

ダンブレッドのアプリをダウンロードする



養豚経営の成功は、私達のDNAで!

ダンブレッドは、世界最先端の種豚会社であり、優れた遺伝子及びソリューションサービスを提供しています。

ダンブレッドでは極めて信頼性の高い育種データを保有しており、年間100,000頭以上の豚のゲノム情報を利用してインデックスを計算する、世界初の種豚会社です。

ダンブレッドでは、長期的にバランスの取れた育種目標を設定していますが、定期的に修正も行っています。これにより、DanBredデュロック、DanBredランドレースおよびDanBredヨークシャーの3品種における遺伝的改良が最大限の利益を生むことが可能となり、お客様へ持続可能な高い投資利益を生み出しています。当社の育種目標については、www.danbred.comをご覧ください。

ダンブレッドは、科学的に証明された遺伝子と包括的なサービスソリューションを基盤としています。これにより、ダンブレッドは、最適で予測可能な業績を期待する世界中をリードする養豚生産者たちのファーストチョイスになりました。

DanBred P/S (ダンブレッド社) は、デンマーク農業理事会、Danish Agro (デニッシュ アグロ) および以前のDanBred International A/S (ダンブレッド インターナショナル社) Holdingselskabet DBI A/S, (現在はDBIホールディング社) が所有しています。